

# 2020年度 幼保連携型おだ認定こども園全体的な保育教育計画

おだ認定こども園  
園長 石坂 恒子  
令和2年3月28日

## 教育保育目標

- 「元気でたくましい子」
- 「自分や人を大切に思える子」
- 「意欲のある子ども」
- 「感性豊かな子ども」

## 教育保育理念

- 3つのたくましさを育てる
- 「体のたくましさ」
- 「心のたくましさ」
- 「人とつながるたくましさ」

### 【事業内容と認定区分毎の在籍人数4月1日現在】

開所時間：7：00～19：00

- 1号認定：139名  
9：00～15：00（年少1時）  
預かり保育：保育終了～17：00（1号認定新2号認定）
- 2号認定：80名
- 3号認定：41名  
延長保育：18：00～19：00
- 子育て支援事業：広場月火木金 9：30～12：30  
水 12：00～15：00  
子育て電話相談・一時預かり事業

### 【運営方針】

- 子どもの最善の利益を第一に考え、子どもの人権を守り育てる教育保育活動の充実を目指す。
- 一人ひとりが、かけがいのない個性ある存在として認め、自己肯定感の持てる子どもを育成する。
- 幼保連携型認定こども園は、保護者の就労状況等により入園時期や在園時間の異なる子ども達が共に育つ場である。このことを十分理解し、一人ひとりに応じたきめ細かい指導や家庭への支援を強化する。
- 保護者の保育参加や保護者同士のつながりを通して子ども理解が深まり、子育ての楽しさが実感できるように様々な場の提供と情報発信を強化する。
- 全職員による園内研修の充実や職員個人の専門性の向上を目指し、人材育成に努める。

### 【2020年度重点的に取り組む目標】◎「体のたくましさを育てる」

子どもの発達特性に応じた「遊び」で運動機能を無理なく十分に使い、運動発達を促し、小学校以降の運動や生涯にわたってスポーツを楽しむ為の基盤を育成する事を目指す。

1. 子ども達が主体的に体を動かすことが楽しいと感じられるように、運動遊びの時間を十分に（幼児の場合一日60分以上）確保し生活に定着させていく。
2. 「からだのバランスをとる動き」「からだを移動する動き」「用具などを操作する動き」をより滑らかに遂行できるように多様な動きが経験できるカリキュラムを作成する。
3. 昨年度に引き続き、「ボッチャ」を子どもや保護者の方と一緒に経験する機会を持ち楽しむ。
4. 園庭での遊び、自然環境を充実させ四季を通して、子ども達が生き物に興味を持ち、自然物に触れる機会を増やせるようにする。
5. 子ども達の園での取り組みを情報発信し、家族で体を動かすことに興味を持ち家庭でもできる簡単な動作が出来るようにして提案していく。

### 【目指す子ども像】

- のびのびと体を動かす心地よさが分かる子ども。
- いろいろな体の部位を使って多様な動きを身に付ける子ども。
- 挑戦意欲のある子ども
- 友だちと一緒にルールのある遊びを楽しめる子ども
- 自分の目当てを持てる子ども
- 気持ちよい挨拶ができる子ども

### 【目指す大人像】

- 一人ひとりの子どもの心情に寄り添える大人
- 子どもの頑張っている姿に共感し応援できる大人
- 子どもの表面的な行動や言動に惑わされず、その裏にある本質と向き合える大人
- 他者と協働する事の出来る大人
- 気持ちよい挨拶ができる大人

### 【研修計画】

- 外部研修
- 園内研修
- キャリアアップ研修
- 【自己評価】
- 自己評価
- 第三者評価・保護者アンケート実施

### 【こころのたくましさ】

- 乳児期における愛着形成を基盤とした情緒の安定や他者への信頼感を育む。
- 子どもの非認知能力を高めるために子どもの姿を理解し柔軟な思考をもって保育を行う。
- 子どもが安心して主体的に生活をするために、見通しが持てる環境設定をしていく。
- 様々な心の葛藤に寄り添い見守り、発達年齢に応じた子どもの自身の折り合いの付け方を支援する。

### 【人とつながるたくましさ】

- 身近な人と親しみ、関わりを深め、工夫したり、協力したりして、一緒に活動する楽しさが味わえるように年齢に応じた活動内容を設定する。
- 地域の色々な人と出会い、関わったり、交流したりする体験が持てるようにする（麻の葉デイサービス・あい介護老人施設・学童保育）
- 【小学校との連携】
- 幼児期の終わりまでに育ててほしい姿を踏まえ、小学校教育への円滑な接続を図る為、保幼小連携会議や公開授業等などに参加し実態を知り保育の成果が小学校に繋がるようにする。

### 【特に配慮を要する子どもの指導】

- 教職員で連携を図り、子どもの育ちの共通理解に努める。
- 保護者や専門機関との連携を取り適切なサポートができる体制を作るように努める。
- 【食育計画】
- 園児が生活と遊びの中で意欲を持って食に関わる体験を積み重ね、食べる事に興味を持てるようにする。
- 安全な食材に留意し提供できるようにしていく。
- 健康な体の基礎を培うことができるように、献立作成を行う。

### 【学校安全計画】

- 園児が健やかに成長していくために、生命を守り安全な環境整備に努める。
- 園児一人ひとりの状況を把握し職員間の連携や協力体制を強化する。
- 園児自身が安全に生活する為の知識や行動が身につくように指導する。
- 【保健計画】
- 感染症予防に自ら取り組めるように、手洗いうがいの指導を強化する。
- 園児一人ひとりの状況を把握し職員間の連携や協力体制を強化する
- 感染症の集団発生予防のため、園内環境を整えると共に、適切に保護者への情報提供を行う。